

作成年月日	平成28年4月18日
作成部局	阪神南県民センター

こうもん
尼ロック(尼崎閘門)の一般開放

- 1 **開催概要** 津波や高潮に対する「地域防災力の向上」の取組の一環として、休日を利用して親子などで防災意識の高揚を図るため、「尼ロック」^(※)を事前予約なしで見学できる一般開放を実施します。

(※)尼崎市の「ゼロメートル地帯」を津波や高潮から守る防災の拠点。
日本最大級の閘門で、パナマ運河のように2つの水門を開閉し、水位を上下に調節することで、船舶の航行を確保しています。

- 2 **開催日時** 平成28年5月7日(土)～7月31日(日)の土・日・祝日 10:00～16:00
- 3 **開催場所** 尼ロック 防災展示室 等 (尼崎市西海岸町地先)
- 4 **入場料** 無料
- 5 **内 容** ①防災展示室では、大型映像装置やパネル、模型などにより、尼ロックの役割や災害から暮らしを守る機能について楽しく学べます。
②展望デッキからは、海と運河の水位差を、前後2か所に設けた閘門(ロック)で調整して、船を通航させる様子を見ることができます。
- 6 **アクセス** できるだけ公共交通機関でお越しく下さい(駐車場は14台のみ(無料))。
・電車・バス：阪神尼崎駅から阪神バス70系統に乗車
「東海岸町」バス停を下車、徒歩5分
・自家用車：五号橋線(県道尼崎港線)を南下、「清掃局第2工場前」交差点の手前100mで右側側道へ(別添アクセスマップ参照)
※尼ロックへは東側の道路からお越しく下さい。西側からは行けません。
- 7 **記念品** 開催日ごとの先着10名様に来場記念品、小学生以下の方全員にオリジナルグッズをプレゼントします。
- 8 **その他** 平日の見学は、団体のみ予約受付しています。
ご希望の方は、事前に連絡をお願いします。
詳細情報は、[尼ロックへ行こう](#) 検索

<尼ロックの概要>

- ・昭和25年（1950年）のジェーン台風被害の経験から、島状の土地ごとに堤防を築く方式ではなく、海岸線全域を覆う閘門式防潮堤方式を日本で初めて採用。
- ・昭和30年に旧第1閘門を、10年後に、船舶通航量増加のため、旧第2閘門を建設。
- ・現在の閘門は、第2閘門が平成6年、第1閘門が平成14年にそれぞれ新設。

